

## レイルウェイ・ライター種村直樹「汽車旅文庫」開館

津軽鉄道全線開業 91 周年記念日である 11 月 13 日 津軽飯詰駅に鉄道専門ライターである故種村直樹氏の 3000 冊を超える蔵書を収納した文庫「汽車旅文庫」が開館しました。開館に当たって東北職業能力開発大学附属青森校及び秋田校から本箱など駅設備の充実に協力いただくなど多くの方々からご支援を頂き開館させることが出来ました。

開館当日は、ご遺族を始め全国から多くの種村ファンが集まり、地元関係者と共にテープカットが行われ開館を祝いました。

津軽飯詰駅は 2004 年から無人駅となっていますが、駅周辺の住民が組織する「いづめを元気にする会」によって、毎月第 3 日曜日駅でイベントが行われ賑わっており、今後は併設する鉄道ミニ博物館と共に鉄道ファンの憩いの場所となり、地域住民との交流の場となることが期待されています。

津軽鉄道株式会社

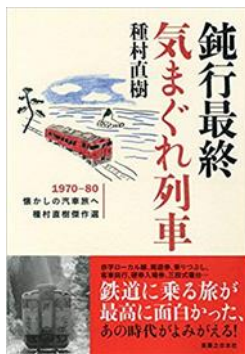
## レイルウェイ・ライター 種村直樹氏 について

種村直樹氏は毎日新聞社国鉄本社担当記者として活躍し、1973年4月レイルウェイ・ライターとして独立。鉄道ジャーナル、旅と鉄道などの月刊・季刊誌などに長期にわたり鉄道や旅行記事を発表した他、鉄道旅行ファンのバイブル「鉄道旅行術」、気が向くままに汽車旅を楽しむ「気まぐれ列車」シリーズ、日本の沿岸を反時計回りに旅する「日本列島外周の旅」シリーズの他、旅と鉄道を題材とした数多くの著作があります。



種村直樹氏

略	歴
1936年3月7日	滋賀県大津市に生まれる
1959年3月	京都大学法学部卒業
1959年4月	毎日新聞社に入社
1973年4月	毎日新聞社を退社し、 レイルウェイ・ライターとして独立
1974年7月	読者の組織である「友の会」発足、 通称 TTTT、会員数 1,200 人超
1979年8月	盛線（現・三陸鉄道）盛駅で 日本国有鉄道全線完全乗車達成
1980年10月～ 1981年10月	CBC ラジオで「ぼつぐんジョッキー」 の金曜パーソナリティを担当
1983年3月	加悦鉄道(1985年廃線)加悦駅で 日本の鉄道全線完全乗車達成
1985年6月～8月	「国鉄最長片道きっぷの旅」国鉄バス 竹下町→日高線鷓川 17,870.9 キロ
2000年12月	第47回交通文化賞受賞
2003年1月	旅行貯金 5,000 局達成
2009年6月	「日本列島外周の旅」足かけ 30 年、 日本橋でゴール
2014年11月6日	78 歳にて逝去



多数の著作がある



事務所のデスク周り







レイルウェイライター事務所  
「We Love Train Travel」  
Railway Writer  
種村直樹

レイルウェイライター 種村直樹 汽車旅文庫  
Shirayama Naoki's Railway Photo Library

「鉄道」は、日本の文化遺産の一つであり、その歴史と魅力を伝えるための「レイルウェイライター 種村直樹 汽車旅文庫」が、読者の皆様へ提供いたします。本文庫は、種村直樹氏の長年の鉄道旅行経験に基づき、全国各地の美しい風景と、貴重な鉄道車両の写真を収録しています。また、各ページには、種村氏の鉄道旅行の思い出や、鉄道に関する豆知識も掲載されています。ぜひ、この文庫を通じて、日本の鉄道の魅力を堪能してください。

種村直樹氏による、全国各地の美しい風景と、貴重な鉄道車両の写真を収録した「レイルウェイライター 種村直樹 汽車旅文庫」が、読者の皆様へ提供いたします。本文庫は、種村氏の長年の鉄道旅行経験に基づき、全国各地の美しい風景と、貴重な鉄道車両の写真を収録しています。また、各ページには、種村氏の鉄道旅行の思い出や、鉄道に関する豆知識も掲載されています。ぜひ、この文庫を通じて、日本の鉄道の魅力を堪能してください。